

大村市主催 ハートパルまつり で成果発表！

令和5年7月2日（日）午前、大村市男女いきいき推進課主催「ハートパルまつり」でのステージイベントとして、3年普通科の活動班3チームと、理科部の3チームが、市民の皆様に向けて発表する機会をいただきました。

初めてお誘いいただき、男女いきいき推進課の皆様に変感謝しております。

～前半～ 「ジェンダーについて考える」「大村市の地域活性化について考える」		
発表順	発表タイトル	3年生 生徒
1	日本と外国のジェンダー観を比較し、男女のコミュニケーションを考える	3年 久富
2	大村市を「LGBTQ+」の目線から考える	3年 栗田・工藤・大道
3	OTSプロジェクト始動 ～地域活性化につなげる小さな一歩～	3年 清水・伊東・中野
CM	7月20日 大村高校 3年生課題探究発表会について (休場 5分ほど)	
～後半～ 「大村市に生息する生物から自然環境を考える」		
発表順	発表タイトル	理科部 生徒
4	大村湾産オキヒラシノミガイの繁殖戦略	3年 戸島
5	大村市街地水路のコアマモについて	2年 森ロ・岩永
6	大村市内の自然について	3年 太田
終わりに	会場の皆様へ ～大村高校生徒より～	

特に普通科の生徒にとって、人前でのステージ発表は初めての経験でした。ある生徒の感想として、「資料準備から発表・質疑応答まで何もかもが緊張の連続で大変だった。人前での発表も緊張したが、自身の思いや研究成果を精一杯伝えることができた。いい経験になった。」とありました。

聴いていただいた方の感想として、「高校生の研究発表を初めてみました。とても興味深い内容でした。」「とてもわかりやすくまとめている勉強になりました。」「大村にも絶滅危惧種がいることを初めて知りました。」などの声をいただきました。

ジェンダー問題や地域活性化、生物の生息環境保全、各チームが伝えたいことが、ご参加の市民の皆様にも届き、関心を持っていただけたようです。

